

令和5年度 事後評価シート

施策	5 結婚から妊娠、出産、子育てに至るまでの切れ目のない支援の充実
K G I	①出生数（再掲）【基準値】8,011人（令和3年）【目標値】8,500人 ②婚姻件数【基準値】4,550件（令和4年）【目標値】5,500件 〔参考指標〕合計特殊出生率【基準値】1.4（令和3年）【目標値】1.62

【細施策シート】

【細施策シート】							担当部局		保健福祉部							
細 施 策		5-2	安心して妊娠・出産できる環境づくり				施策KGI		①							
K G I		出生数														
		KGI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
		時点・期間	R 3 年		時点・期間	R 5 年		時点・期間	R 6 年		時点・期間	R 7 年		時点・期間	R 8 年	
		現状値	8011	人	目標値	8206 人		目標値	8304 人		目標値	8402 人		目標値	8500 人	
					実績値	6950 人		実績値	人		実績値	人		実績値	人	
					達成率	84.69 %		達成率	%		達成率	%		達成率	%	
					判定	未達成		判定			判定			判定		
5 年 度	要因分析 【必須】		出生数減少の要因は、出産年齢の高齢化や婚姻数の減少であるが、コロナ禍においては、マスク越しでのコミュニケーションやオンラインでの在宅ワークが増え、対面での人的交流が極端に減少したことが婚姻数の減少ひいては出生者数の減少になったと考えられる。													
	改善の方向性 【必須】		核家族化を背景に、妊娠・出産時に親との同居割合や、親と近居している割合が減少しており（2021年出生動向基本調査）、妊娠・出産、子育てに係る妊産婦等の不安や負担が増えているため、引き続き、関係機関の連携による、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援に取り組んでいくこととしている。													